



◀ ライフデザイン学科通信

学生の“やりたい”が ライフデザイン学科の原動力！

ライフデザイン学科(以降、ライフ)では、既成概念にとらわれず、「学生のやりたい」を行動に移すシステムが充実しています。教職員主導、学生主導で、それぞれの「やりたい」を形にしていきます。その行程こそが充実した学生生活となり、ライフの学生が“生き生きとしている”といわれる由縁なのです。

▶ 大学案内・短大別冊の編集スタッフ

大学案内にどんな情報を掲載すればいいのか？高校生やその保護者の方が知りたい情報が何かを知っているのは、一番高校生に近い短大1年生であるという発想から、入学したての1年生に「大学案内・短大別冊」の編集スタッフを募集したところ10名を超える応募がありました。集まったスタッフは自分たちが見てきた短大別冊の長所・短所を話し合うことから始めました。その結果、高校生にライフの魅力を伝えることができるページ構成を完成させ、編集作業に取り組みました。モデルとなる学生への依頼はもちろん、掲載する画像にもこだわり、自分たちで撮影した写真を使って担当部署である入試広報部に提案しました。こうして5カ月がかりで完成した「大学案内・短大別冊」は、後輩になるであろう高校生への愛情で溢れています。そして、そのページの片隅には、編集スタッフの誇らしげな笑顔が並んでいます。



▶ ライフの卒業アルバムを制作

卒業アルバム用のクラス写真の撮影が進む中、学生から「ライフデザイン学科だけの卒業アルバムを作りたい」という声が聞こえてきました。各学科に割り当てられた数ページではライフの2年間の学生生活はとうてい収まりきれないのでしょうか。それもそのはずです。企業見学や体験学習を含む授業の様子や数々の学科イベントの写真を集めると、軽く5,000枚を超える写真があるのです。その写真を使ってライフの卒業アルバムを作らせてくださいと2名の学生が手を挙げました。どの業者の商品が自分たちらしい編集ができるのか、ページ数と価格はどうかなどのリサーチはもちろん、大量の写真の中からアルバムに載せる約300枚の写真を選定し、1ページ1ページ丁寧にレイアウトして完成させました。この「卒業アルバム」で学生の自分たちの思いがしっかりとかたちになりました。

